3世代が集う
食農体験
フィールド

天空の里
いもい農場

学生説明会
2023年5月13日

いもい農場の紹介

私たちは、14世帯25人（高齢化率56%）の限界集落、長野市芋井広瀬地区にある「芋井社会会館」を拠点とし、近隣の遊休農地・田んぼ・リンゴの木を地元から借り受け、子どもとその親、シニアまでの幅広い世代を対象に、食育・農業体験を中心にした活動の場を提供しています。2022年度は665人（内、高大生が42人）参加がありました。

天空の里 いもい農場

活動で目指すこと

1. 農作業や野遊びを体験することで、自然を身近に感じ、子どもたちの「環境・農業・食べものを大切に思う気持ち」を育むこと。

2. 中山間地域と都市部の人々との交流を図ること。

3. 中山間地域の森や農地の保全、食文化の継承・発展に繋がること。

天空の里 いもい農場

活動の様子

天空の里 いもい農場

活動の特徴①

ボランティアでできることで、対応できる範囲で。

活動の継続を第一に考え、農地の荒廃化を防止

多くの人が集うことで、地域に賑わいを届ける

多機能化　信州子どもカフェ（子どもの居場所・世代間交流）
諸団体との連携　SDGsを据えて　長野県・長野市ボランティアセンター

活動の特徴②

運営スタッフのスキルアップ（研修へ参加・安全な場づくりの目線合わせ）

広報：活動の様子・地域の情報をこまめに共有

地元応援：援農ボランティアへ人的派遣

地域まるごとキャンパス
高大生参加のお誘い♪

限界集落で高大生と取り組む「食農体験＆子どもの居場所作り」～バスでＧｏ！

天空の里 いもい農場

限界集落で高大生と取り組む
「食農体験＆子どもの居場所作り」

高大生が参加をすることで目指す事

1. 活動を通じて、地域課題（中山間地域の現状や交通事情）を考えるきっかけとします。

2. 持続可能な地域づくりに欠かせない公共交通機関を活用することで、バス路線維持へ貢献します。

3. 若い力が集い、天空の里 いもい農場の活動が活性化することで、地域へ賑わいを届けます。

じぶんの町を良くするしくみ。
赤い羽根共同募金

地域生活支援公募配分事業配分金活用事業
（長野県共同募金会）

天空の里 いもい農場

限界集落で高大生と取り組む
「食農体験＆子どもの居場所作り」
高大生が参加いただけるように

往復バス代（1,360円）を支給

長野駅（8:43発）→広瀬（9:19着）

680円、立替てね

↓徒歩10分

天空の里 いもい農場

1,360円と返信封筒を渡します

↓徒歩15分

広瀬（12:32発・15:12発）→長野駅（13:13着・15:53着）

バスの窓口で領収書をもらってね。
その領収書を返信封筒に入れて
ポストへ入れてください。

赤い羽根共同募金「地域生活支援公募配分」事業

天空の里 いもい農場

限界集落で高大生と取り組む
「食農体験＆子どもの居場所作り」
<u>募集要項</u>

▼時期・回数：6月から12月までの11回※番外編もあり

▼人数：毎回3人※企画内容により、送迎する場合もあり

▼持ち物・服装：汚れてもよい服装、水分、長靴、雨具等

▼参加費：無料

天空の里 いもい農場

限界集落で高大生と取り組む
「食農体験＆子どもの居場所作り」
こんなことをやるよ！

畑　…　農作業体験で、農業の苦労を知る。

食　…　栽培した野菜たちを収穫してすぐ食べる。

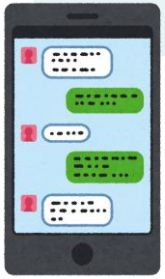
子ども　…　いもい農場に集う子どもたちの遊び相手。

野遊び　…　さまざまなイベントの運営サポート。

天空の里 いもい農場

参加に向けた基本的な連絡の仕方

順番	内容	対応者
①	LINEに登録（本名）	参加者
	参加登録フォームURLを参加者へ送信	事務局
②	参加登録フォームへ入力	参加者
	参加要項を郵送	事務局
	活動回の2週前に、活動の詳細を記した内容を、LINEへ送信。 合わせて参加確認フォームを送信。	事務局
③	参加したい活動回に参加をエントリー	参加者
④	活動に参加。参加後、感想をフォームに入力	参加者
	感想は、みんな（地域・長野県共同募金会）と共有します	事務局



Google Forms

天空の里 いもい農場